

ICT教育で 新しい医療を切り拓く

双方向性と可視化の技術で**学びが変わる**

2017年 春より導入

ICT教育で学生一人ひとりを見つめた指導を実現

ICT教育とは情報通信技術(information and communication technology)を活用した学校教育のことです。インターネットがある環境下で、学生がタブレット端末やパソコンなどの端末を用いることで、質の高い教育を受けることが可能になります。学院でもWi-Fi環境を整え、学生が端末を用いて、「いつでも、どこでも、何度でも」学院にアクセスし学習できます。



ICT教育の3つのポイント



POINT 1

難解な専門知識もICT教育で理解促進

タブレットならではのデジタル教材と3次元アプリにより、難解な人体構造や専門知識の理解を促進します。

POINT 2

個々の学力に応じた細やかな学習支援

学生の日々の学習状況や理解度をデータ化して分析し、個々の学力に応じた細やかな学習支援を行います。

入学前の学力から入学後の学力の変化に応じて適宜指導し、「できる喜び」による学習意欲や精神面の成長を促します。

POINT 3

学生・教員の密接なコミュニケーション

双方向性の連絡機能により、迅速な報告・連絡・相談を可能とし、安心して学業に臨める環境を整えます。